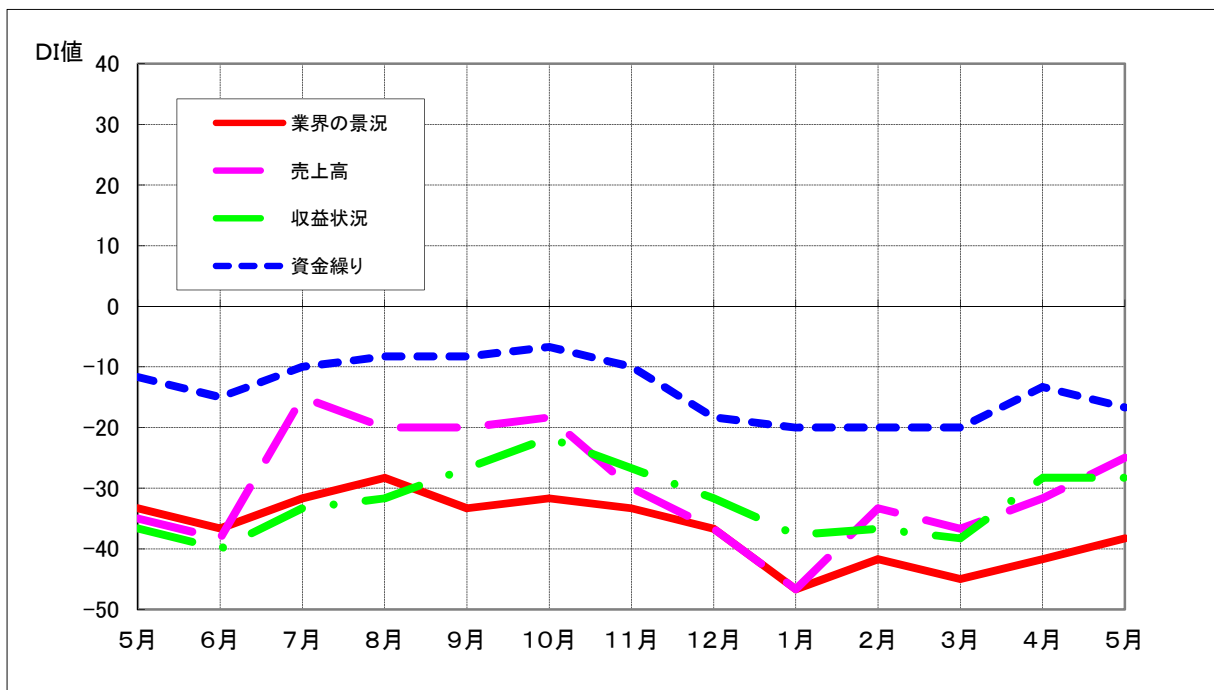


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成27年5月～平成28年5月

単位:ポイント



	H27					H28							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
業界の景況	-33.3	-36.7	-31.7	-28.3	-33.3	-31.7	-33.3	-36.7	-46.7	-41.7	-45.0	-41.7	-38.3
売上高	-35.0	-38.3	-15.0	-20.0	-20.0	-18.3	-30.0	-36.7	-46.7	-33.3	-36.7	-31.7	-25.0
収益状況	-36.7	-40.0	-33.3	-31.7	-26.7	-21.7	-26.7	-31.7	-37.7	-36.7	-38.3	-28.3	-28.3
資金繰り	-11.7	-15.0	-10.0	-8.3	-8.3	-6.7	-10.0	-18.3	-20.0	-20.0	-20.0	-13.3	-16.7

5月のDI値は前月と比べ、2項目が改善し、不変は1項目、1項目が悪化した。「業界の景況」DI値は3.4ポイント、「売上高」DI値は6.7ポイント改善した。「収益状況」DI値は変わらなかった。「資金繰り」DI値は3.4ポイント悪化した。前年同月と比べると、2項目が改善し、2項目が悪化した。「売上高」DI値は10.0ポイント、「収益状況」DI値は8.4ポイント改善した。「業界の景況」DI値は5.0ポイント、「資金繰り」DI値は5.0ポイント悪化した。

DI値上、前年同月比で売上高と収益状況が大きく改善しているが、連絡員からは、売上の低迷という報告が多く寄せられており、先行きの不透明感もあり今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、菓子製造業から、出荷量の減少に歯止めがかからず、依然として厳しい状況が続いている。醤油加工品についてはわずかではあるが増加傾向にあり、今後の推移を注視したいとの報告が出ている。非製造業では、スポーツ用品小売業から、競技スポーツを取扱うスポーツ店としては5月が最大の売上となる月である。今年は昨年と同様に推移した。部活離れも懸念されたがオリンピックの気運の表れか、入部がそれほど減っていない。しかし地域によっては野球などの団体スポーツ部門の売上げが苦戦しているとの報告が出ている。